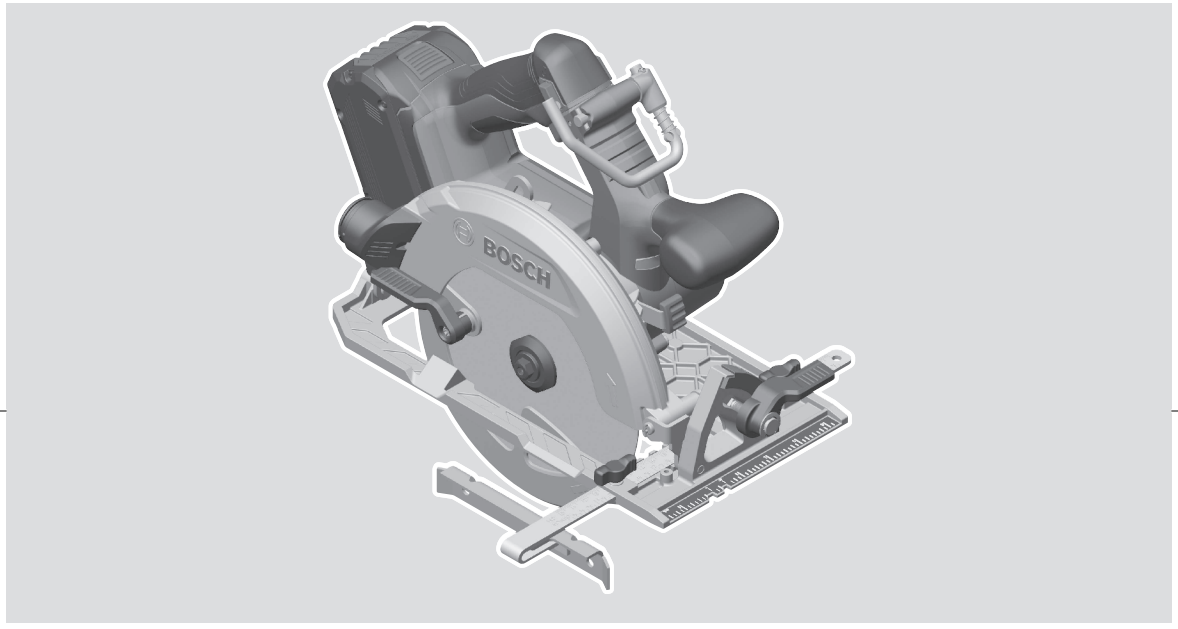
BOSCH

GKS 18V-68-2



取扱説明書

このたびは、弊社コードレス丸のこをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用になる前に、この『取扱説明書』をよくお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、この『取扱説明書』を大切に保管してください。わからないことが起きたときは、必ず読み返してください。
- 充電については、『充電器の取扱説明書』を併せてお読みください。

目次

用途 5

記号について 5

警告表示の区分 5

安全規則 5
一般的な電動工具の安全に関する警告 5
全ての丸のこに関する安全指示 7
全ての丸のこに関する更なる安全指示 7
振り子式ガード付丸のこおよびけん引式ガード付丸のこに関する安全指示 8

安全上のご注意 9
コードレス電動工具全般についての注意事項 9
丸のこについての注意事項 12

本製品について 14
各部の名称 14
標準付属品 14
仕様 15

使い方 15
バッテリーを準備する 15
作業前の準備をする 16
作業する 18
吸じんする 21

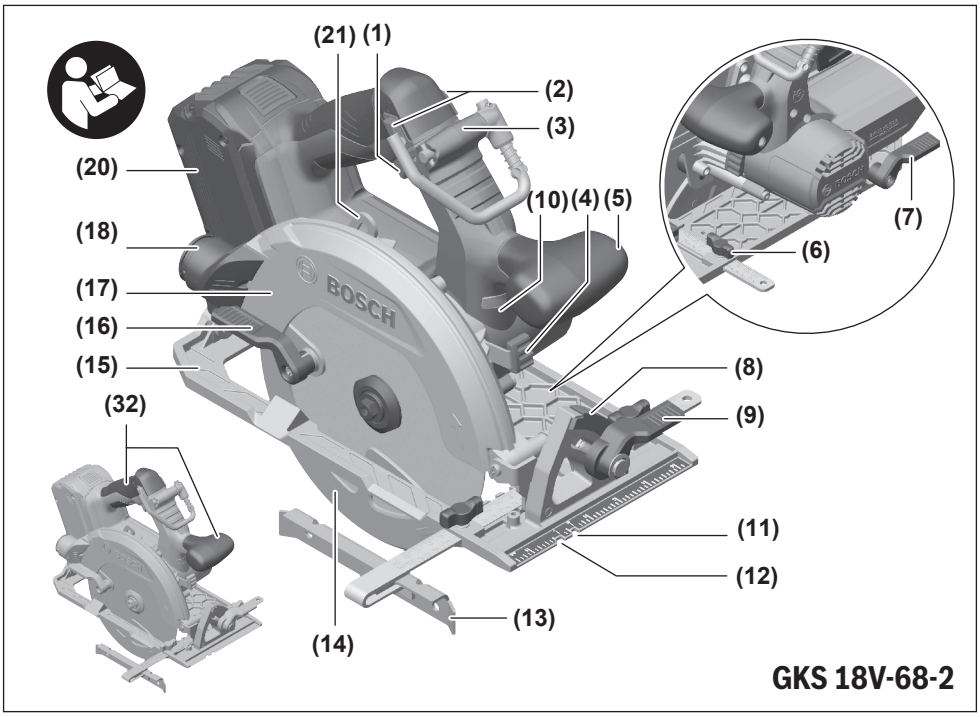
バッテリーを長持ちさせるために 22

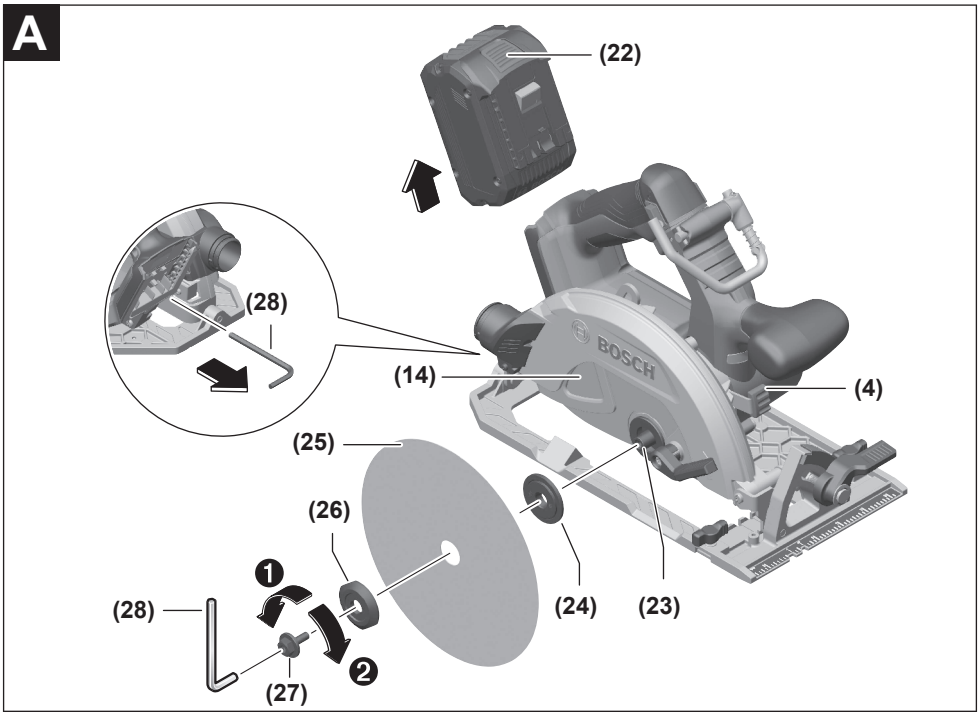
リサイクルのために 22
使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください 22

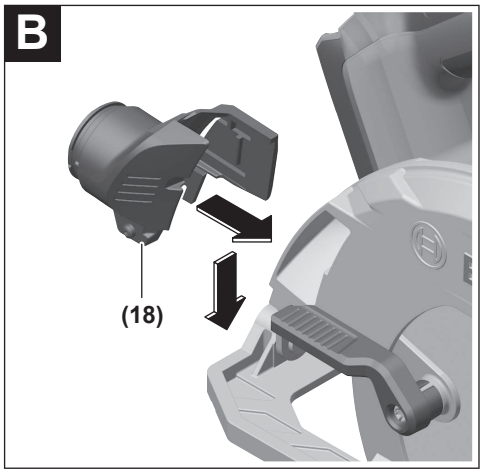
お手入れと保管 22
クリーニング 22
保管 22
廃棄について 23

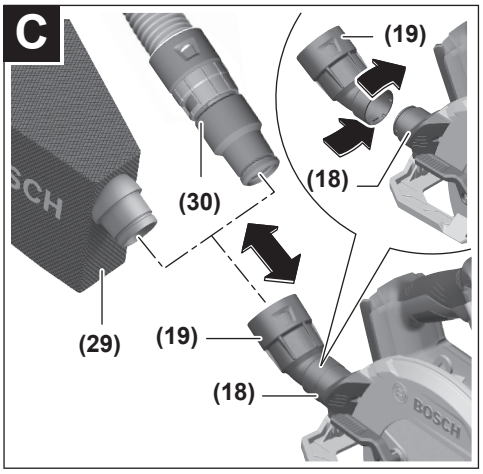
困ったときは 23
故障かな?と思ったら 23
修理を依頼するときは 23

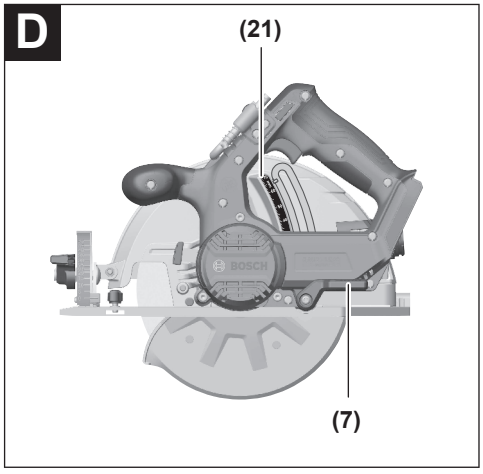
保証サービスについて 24

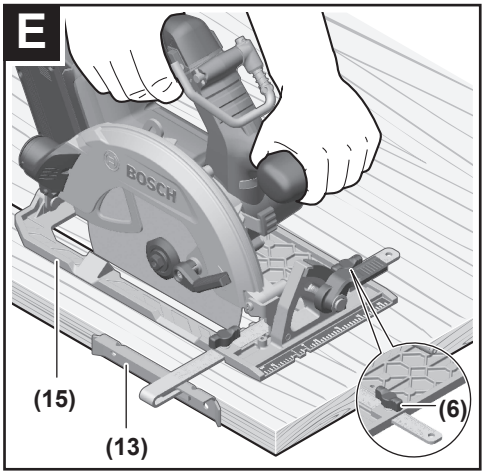

(21)
(1)
(2)
(3)
(20)
(10)
(4)
(5)
(18)
(7)
(6)
(17)
(16)
(15)
(8)
(9)
(32)
(11)
(12)
(13)
(14)
GKS 18V-68-2

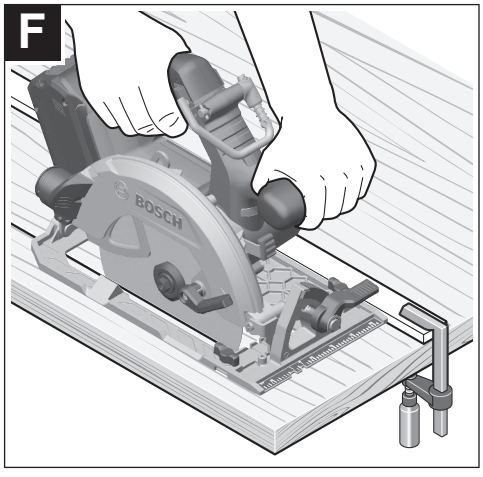

A
(22)
(28)
(14)
(4)
(25)
(26)
(28)
(24)
(23)
(27)

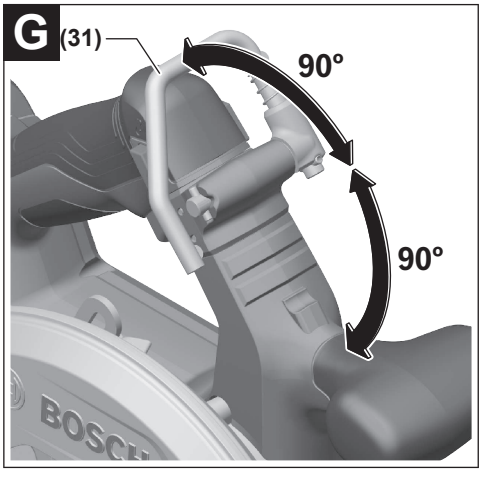

B
(18)


C
(19)
(18)
(30)
(29)
(19)
(18)


D
(21)
(7)


E
(15)
(13)
(6)


F


G
(31)
90°
90°

用途

◆ 木材の切断

☞ 切断砥石・金属切断用チップソーは使用できません。

☞ LEDライト(10)の灯りは、作業を行う箇所を照らすもので、家庭用の部屋の照明には適しません。

記号について

警告銘板、電動工具、取扱説明書には下記の記号が表示されています。
記号の意味を十分理解して電動工具を使用してください。
記号の正しい解釈は、商品をより安全な方法で使用するために役立ちます。

	注意してください
	けがのリスクを軽減するために取扱説明書をお読みください
	ご使用前に取扱説明書を必ずよくお読みください
	ビニール袋は窒息の危険があります この袋は赤ちゃんや子どもから遠ざけてください
	リサイクル識別表示マーク(リチウムイオンバッテリー)
	リサイクル識別表示マーク(紙製容器包装)
	リサイクル識別表示マーク(プラスチック製容器包装)
	直流
	移動方向

警告表示の区分

ご使用上の注意事項は、**危険**、**警告**、**注意**に区分していますが、それぞれ次の意味を表わします。

⚠危険

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が大きい内容のご注意。

⚠警告

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意

◆ 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

安全規則

一般的な電動工具の安全に関する警告

⚠警告

電動工具とともに提供される全ての安全上の警告、指示、図解および仕様をお読みください。
次に示す全ての指示に従わない場合には、感電、火災および重傷を負う恐れがあります。
必要に応じて読むことができるように、全ての警告および指示を後日のために保管してください。
次に示す全ての警告における“電動工具”という用語は、電源式(コード付き)電動工具または、電池式(コードレス)電動工具を示す。

a) 一般的な電動工具の安全性に関する警告
[作業場]

1) 作業場は整理整頓し、十分に明るくしてください。散らかった暗い場所で作業すると事故の原因となります。

2) 爆発を誘引することがある可燃性液体、ガスまたは粉じんがある場所では、電動工具を使用しないでください。電動工具から発生する火花は、粉じんまたは蒸気（ヒューム）を発火させることがあります。
3) 電動工具の使用中は、子供および第三者を近付けないでください。注意が散漫になって、操作に集中できなくなることがあります。

b) 一般的な電動工具の安全性に関する警告 [電気的安全性]

1) 電動工具の電源プラグは、電源コンセントに合ったものを使用してください。また、電源プラグを改造しないでください。アダプタープラグを接地した電動工具と一緒に使用しないでください。改造していない電源プラグおよびそれに対応する電源コンセントを使用することで、感電のリスクは低減されます。
2) パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの接地されたものと、身体を接触させないでください。
身体が接地されたものと接触した場合、感電する恐れがあります。
3) 電動工具を雨または湿気のある状態にさらさないでください。電動工具に水が入ると、感電する恐れがあります。
4) コードを乱暴に扱わないでください。コードを引っ張って電動工具を引き寄せたり、または電源プラグを抜くためにコードを引っ張らないでください。コードを熱、油、鋭利な角または動いているものに接触させないでください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電する恐れがあります。
5) 電動工具を戸外で用いる場合は、戸外の使用に適した延長コードを使用してください。戸外の使用に適したコードを使用することで、感電のリスクは低減されます。
6) 電動工具を湿った場所で用いることが避けられない場合、漏電遮断器（RCD）によって保護された電源を使用してください。漏電遮断器（RCD）を使用することで、感電のリスクは低減されます。

c) 一般的な電動工具の安全性に関する警告 [人的安全性]

1) 電動工具の使用中は、油断をせず、現在、自分が何をしているかに注意してください。電動工具の使用中は、自らの動作に対する作業安全を常に考慮してください。疲れていたり、アルコールまたは医薬品を飲んでいる場合は、電動工具を使用しないでください。電動工具の使用中の一瞬の不注意で、深刻な人的傷害を引き起こす恐れがあります。
2) 安全保護具を使用してください。常に、保護めがねを装着してください。防じんマスク、滑り防止安全靴、ヘルメット、耳栓などの安全保護具を適切に用いることで、傷害事故を低減することができます。
3) 意図しない始動を避けるため、スイッチに指をかけて電動工具を運ばないでください。電源プラグを差し込む前に、スイッチが“切”の位置にあることを確認してください。スイッチに指をかけて電動工具を運んだり、スイッチが“入”の位置になった電動工具の電源プラグを差し込むと、意図せず始動し事故の原因となる恐れがあります。
4) 電動工具の電源を入れる前に、調整キーまたはレンチを外してください。電動工具の回転部分に調整キーまたはレンチを付けたままにしておくと、人的傷害を引き起こす恐れがあります。
5) 無理な姿勢で作業しないでください。常に適切な足場およびバランスを維持してください。これによって、予期しない状況でも電動工具を適切に操作することができます。
6) だぶだぶの（余裕のある）衣服または装飾品は身に付けず、きちんとした服装で作業してください。髪、服および手袋を回転部分に近付けないでください。だぶだぶ（余裕のある）の衣類、装飾品または長髪で作業をすると、回転部に巻き込まれる恐れがあります。
7) 集じん装置が接続できるものは、適切に使用してください。これらの装置を使用することによって、粉じん関連の危険を低減することができます。
8) 電動工具を使い慣れていても、安全性に注意して作業してください。不注意な行動は、重大な傷害を引き起こす恐れがあります。

d) 一般的な電動工具の安全性に関する警告 [バッテリー電動工具の使用および手入れ]

1) 弊社が指定する充電器およびバッテリーの組み合せ以外では充電しないでください。

指定する充電器およびバッテリーの組み合せ以外で充電すると、火災を発生する恐れがあります。
2) 電動工具は、指定するバッテリー以外は、使用しないでください。指定していないバッテリーを使用すると、人的被害および火災のリスクを生じる恐れがあります。
3) バッテリーを使用しないときは、クリップ、硬貨、鍵、釘、ネジなどの金属物、または端子間を短絡する恐れがあるその他の小さな金属物と分けて保管してください。バッテリー端子の短絡によって、やけどまたは火災を生じる恐れがあります。
4) 過度な条件の下では、バッテリーから液体が漏えいすることがあります。バッテリーから漏えいした液体への接触は避けてください。漏えいした液体に接触した場合は、水で洗い流してください。液体が目に入った場合は、医師にご相談ください。バッテリーから漏えいした液体は、炎症またはやけどの原因となる恐れがあります。
5) 破損または改造したバッテリーや電動工具を使用しないでください。使用すると、火災や爆発、若しくはけが、予期しない動作を生じる恐れがあります。
6) 火または高温にバッテリーや電動工具をさらさないでください。火または130℃以上の温度にさらすと爆発する恐れがあります。
7) 取扱説明書の指示に従って充電してください。取扱説明書で指定する温度範囲外では、バッテリーまたは電動工具を充電しないでください。不適切または指定範囲外の温度で充電すると、バッテリーが損傷し、火災の危険が増大します。

e) 一般的な電動工具の安全性に関する警告 [修理]

1) 電動工具の修理は、資格を有する修理要員に純正交換部品だけを用いて修理するよう依頼してください。これによって、電動工具の安全性が維持できます。
2) 損傷したバッテリーは、修理しないでください。損傷したバッテリーの修理は、弊社または認定整備業者に依頼してください。

全ての丸のこに関する安全指示

a) 手は切断領域およびのこ刃から遠ざけてください。補佐する手を、補助ハンドルに添えてください。両手で丸のこを保持していれば、のこ刃による傷害を回避できます。
b) 材料の下に手を入れないでください。材料の下では、カバーによってのこ刃から手を保護することはできません。
c) 材料の下側で刃先が見える程度に切り込み深さを調整してください。
d) 材料を手に持ったり足で押さえたりして切断せず、安定した台に材料を固定してください。材料を適切に固定することで、傷害、のこ刃の拘束または制御不能を最小限にすることができます。
e) 隠れた配線または電動工具自身の電源コードに、のこ刃が接触する恐れのある作業をするときは、取扱説明書で指定した絶縁グリップを保持してください。電動工具の金属部を保持した状態で、のこ刃が通電した配線に接触すると、感電する恐れがあります。
f) 縦引きの作業をするときは、常にガイドレールまたは平行ガイドを用いてください。これらを用いることで切断の精度が良くなり、また、キックバックを低減することができます。
g) 適切な取り付け穴の寸法および形状（ひし形および丸形）を持つのこ刃を用いてください。丸のこの取り付け部の寸法および形状に合わないのこ刃を用いると、偏心し、制御不能の原因となります。
h) 破損したまたは不適切なフランジやボルトは使用しないでください。フランジおよびボルトは、丸のこの動作の最適性能および安全性のために、特別に設計されています。純正のフランジおよびボルトを用いてください。

全ての丸のこに関する更なる安全指示

- キックバックは、のこ刃が拘束され動かなくなったり、または偏心することによる突然の反動であって、丸のこがせり上がったり、材料から外れて作業者に向かったり、制御不能な原因となります。
- のこ刃が切り溝に挟まれ、きつく拘束されたり、または動かなくなったりしたとき、のこ刃が停止しモータの反動で、丸のこが急激に作業者の方向に押し返すことがあります。
- のこ刃が切断部の中でねじれたり偏心した場合、のこ刃の後ろ側の端にある歯が木

材の最上面に食い込み、のこ刃が切り溝の外にせり上がって、作業者に向かって跳ね返ることがあります。

キックバックは、丸のこの誤使用や誤った作業手順、若しくは状態の結果であって、次に示す適切な事前の予防策を記載することによって回避することができる。

a) 丸のこを両手でしっかりと握り、キックバック力に耐えるように腕を構えてください。身体は、のこ刃の面のいずれかの側に置き、一直線上には位置しないでください。キックバックは、丸のこを後ろに跳ね返すことがありますが、適切な事前の予防策を講じておけば、キックバック力は作業者によって抑制することができます。

b) のこ刃が拘束した場合、または何らかの理由で切断を中断した場合は、スイッチを“切”にし、のこ刃が完全に停止するまで、丸のこを材料の中で動かないように保持してください。
のこ刃が動いている間は、キックバックが発生することがありますので、決して丸のこを材料から取り外そうとしたり、丸のこを後ろに引っ張ろうとしないでください。のこ刃を拘束している原因を調べ、それを排除するための措置を講じてください。

c) 材料の中で丸のこを再始動するときは、のこ刃を切り溝の中心に位置し、のこ刃が材料とかみ合っていないことを確認してください。のこ刃が拘束されている場合、丸のこを再始動したときに、のこ刃が材料からせり上がるか、またはキックバックすることがあります。

d) 大きなパネルを切断するときは、のこ刃の拘束およびキックバックのリスクを最小限にするようにパネルを支えてください。大きなパネルは、自重でたわむことがあるため、切断線の近く、端の近くの下側の両方に支持台を置いてください。

e) 切れなくなったり、損傷したのこ刃は使用しないでください。鋭利でないまたは不適切に目立てしたのこ刃は、切り溝が狭くなって、過剰な摩擦、のこ刃拘束、およびキックバックを引き起こします。

f) 切断する前に、切り込み深さおよび傾斜調整固定レバーをしっかりと締め、固定してください。切断中にのこ刃の調整が変わると、拘束およびキックバックを引き起こすことがあります。

g) 既存の壁など、裏側が見えない部分に、“プランジカット”を行うときは、特に注意してください。突き出たのこ刃が、裏側にあるものに接触し、キックバックを引き起こすことがあります。

振り子式ガード付丸のこおよびけん引式ガード付丸のこに関する安全指示

a) 使用する前に、保護カバー(下)が適切に閉まるか点検してください。保護カバー(下)が自由に動かず、また、瞬時に閉まらない場合、丸のこを使用しないでください。決して、保護カバー(下)を開けた状態で固定しないでください。丸のこを誤って落とすと、保護カバー(下)が曲がることがあります。保護カバー(下)を開閉レバーで引き上げ、それが自由に動き、全ての傾斜角および切断深さで、のこ刃、その他の部分に接触しないことを確認してください。

b) 保護カバー(下)のばねの動作を確認してください。保護カバー(下)およびばねが適切に動作しない場合は、使用する前に整備してください。保護カバー(下)は、損傷した部品、粘着性の付着物または切りくずの堆積によって動作が遅くなることがあります。

c) 保護カバー(下)は、“プランジカット”、“複合カット”などの特別な切断の場合以外は、手動で引き上げないでください。“プランジカット”、“複合カット”の場合、開閉レバーで保護カバー(下)を引き上げ、のこ刃が材料の中に入ったとき、すぐに、保護カバー(下)を解放してください。その他の全てののこ引きの場合、保護カバー(下)が自動的に動作するようにして作業してください。

d) 丸のこを台または床に置く前に、保護カバー(下)がのこ刃を覆っていることを確認してください。スイッチを“切”にした後で、のこ刃が停止するまでに時間がかかります。覆っていないのこ刃が慣性で動いているときに台または床に接触すると、丸のこが後退し、その進路上にある全てのものを切断することがあるため、注意してください。

安全上のご注意

◆ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前に、この『安全上のご注意』すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
◆ お読みになった後は、ご使用になる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
◆ 他の人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

コードレス電動工具全般についての注意事項

ここでは、コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について説明します。

⚠危険

● ボッシュ専用の充電式バッテリー以外を使用しないでください。
◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー以外は充電しないでください。
◆ 改造したバッテリー（分解して、セルなどの内蔵部品を交換したバッテリーを含む）を使用しないでください。
電動工具の性能や安全性を損なう恐れがあり、けがや故障、発煙、発火などの原因になります。

● バッテリーを火中に投入したり、加熱したりしないでください。

● バッテリーに釘を刺したり、衝撃を与えたりしないでください。
◆ 内部で短絡してバッテリーが焼けたり、煙を出したり、破裂、オーバーヒートする危険があります。

● バッテリーの端子部を金属などに接触させないでください。
◆ バッテリーを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。

● 電動工具やバッテリーを火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・保管・放置しないでください。
◆ 発熱・発火・破裂・バッテリーの液漏れの恐れがあります。

● 専用の充電器以外では、充電しないでください。
◆ 他の充電器でバッテリーを充電しないでください。
バッテリーの液漏れや発熱、破裂の恐れがあります。

● バッテリーを分解したり、改造したりしないでください。
◆ 短絡の恐れがあります。

● バッテリーを水のような導電体に浸さないでください。
また、バッテリー内部に水のような導電体を浸入させないでください。
◆ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

⚠警告

● 正しく充電してください。
◆ バッテリーは、取扱説明書の指示に従って充電してください。
◆ 充電器は、定格表示してある電源で使用してください。直流電源やエンジン発電機では、使用しないでください。
◆ 仕様に記載されている推奨充電周囲温度範囲外で、バッテリーを充電しないでください。
◆ バッテリーは、換気の良い場所で充電してください。充電中、バッテリーや充電器を布などで覆わないでください。
◆ 充電器を使用しない場合は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
◆ 不適切に充電したり、指定された範囲外の温度で充電すると、バッテリーが破損したり、火災が発生したりする恐れがあります。

● 充電器のコードを乱暴に扱わないでください。
◆ コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないように充電する場所に注意してください。

● 充電器のコードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

● 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合は交換してください。

● 感電に注意してください。
◆ ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

● 使用時間が極端に短くなったバッテリー

は使用しないでください。

● **ご使用済みのバッテリーは、一般家庭ゴミとして捨てないでください。**
捨てられたバッテリーが、ゴミ収集車内などで破壊されてショートし、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

● **充電式でないバッテリー（マンガン乾電池等）は、充電しないでください。**

● **フル充電されたバッテリーを複数個続けて使用する作業では、電動工具が冷めるための時間を設けてください。**
◆ 複数個による連続作業は、電動工具に支障をきたすばかりでなく、電動工具の温度を上昇させて低温やけどをする恐れがあります。

● **損傷したバッテリーを使用したり、不適切な使い方をしたりしないでください。**
バッテリーから蒸気が発生する場合があります。
蒸気が発生したときは、直ちに周囲を換気し、医者の診断を受けてください。
◆ 蒸気は呼吸器を刺激する恐れがあります。

● **作業に合った電動工具を使用してください。**
◆ 小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行う作業には使用しないでください。
◆ 指定された用途以外に使用しないでください。

● **この取扱説明書、およびボッシュカタログに記載されているアクセサリー以外は使用しないでください。**
◆ 指定されたアクセサリー以外は、取り付けられたとしても安全に作業できない恐れがあります。

● **加工するものをしっかりと固定してください。**
◆ 加工するものを固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

● **作業領域に電線管や水道管、ガス管などが埋設されていないか、適切な探知器で十分確認するか、公益事業者へ連絡をして、助言を求めてください。**
◆ 埋設物があると、先端工具が触れたとき事故の原因になります。
電気配線との接触は、発火や感電につながる恐れがあります。
ガス配管の損傷は、爆発につながる恐れがあります。
水配管の貫通は、器物破損の原因になります。

● **雨中での作業は行わないでください。また、電動工具を雨ざらしにしたり、ぬれた場所に置いたりしないでください。**
◆ バッテリーが発煙、発火、破裂する恐れがあります。

● **鉛コーティングしてある作業材料やある種の木材、鉱物や金属への作業から出るホコリやクズなどによっては、健康に悪影響を与えたり、アレルギー反応を引き起こしたりするものがあり、呼吸器の感染症やガンなどの原因となる可能性があります。**

● **先端工具が埋設された配線などに接触する恐れがある場合、電動工具の絶縁された握り部を持って作業を行ってください。**
◆ 絶縁部分を持っていないと、先端工具が通電している配線に接触して、電動工具の金属部に通電した場合、作業者が感電する恐れがあります。
絶縁部分で保持していると、感電する危険が小さくなります。

● **防音保護具を着用してください。**
◆ 騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。

● **きちんとした服装で作業してください。**
◆ だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
◆ 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めのついた履物の使用をお勧めします。
◆ 長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。

● **油断しないで十分注意して作業を行ってください。**
◆ 電動工具を使用する場合は、取り扱い方法、作業の仕方、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
◆ 常識を働かせてください。
◆ 疲れている場合は、使用しないでくださ

い。

● **電動工具にバッテリーを取り付けたり取り外したりするときは、スイッチが“切”になっていることを確認してください。**

◆ スイッチが“入”になっている状態でバッテリーを取り付けたり取り外したりすると、事故の原因になります。

● **先端工具は鋭利で清潔な状態を保ってください。先端工具を適切に手入れし、鋭利な状態を保っておけば、作業の円滑さを失うことなく、能率よく作業できます。**

● **スイッチで始動、および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。スイッチで制御できない電動工具は危険です。**
修理を依頼してください。

● **作業中に電動工具の調子が悪くなったり、異常音がしたりしたときは、直ちにスイッチを切ってください。使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。**

◆ そのまま使用していると、事故の原因になります。

● **無理して使用しないでください。**

◆ 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

◆ モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。

● **次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電動工具からバッテリーを取り外してください。**

・使用しない、または修理する場合。
・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。

● **誤って落としたり、ぶつけたりしたときは、電動工具や先端工具、付属品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**

◆ 破損や亀裂、変形があると、事故の原因になります。

● **作業場で粉じんの堆積は避けてください。**

◆ 容易に発火する恐れがあります。

● **定期的に電動工具の通気口を清掃してください。**

◆ 通気口にほこりなどが蓄積されると、故障や事故の原因になります。

● **握り部は乾燥させ、油やグリースが付着していない状態を保ってください。**

◆ 握り部が滑りやすいと、電動工具を確実にコントロールすることができず、けがや事故の原因になります。

● **アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用しないでください。**

◆ アスベストは、人体に肺がんなどの重大な健康被害を発生させる物質です。

◆ アスベスト（石綿）周辺の環境下（除去作業含む）で使用した電動工具の保守・点検・修理は受け付けできません。

● **電動工具を火のそばや、高温の場所に置かないでください。**

◆ 爆発の恐れがあります。

● **注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。**

● **損傷した部品がないか点検してください。**

◆ 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。

◆ 可動部分の位置調整、および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響を及ぼすすべての個所に異常がないか確認してください。

◆ 電源プラグやコードが損傷した充電器や、落としたり、何らかの損傷を受けた充電器は使用しないでください。

◆ 破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店、またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。

● **使用しない場合は、きちんと保管してください。**

◆ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。

◆ 電動工具やバッテリーを、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や

夏の車内など）に保管しないでください。

● 安全上のご注意は、必ず守ってください。

◆ 電動工具の取り扱いに慣れると、安全の注意事項厳守を怠りがちです。電動工具操作中に、一瞬でも注意力が低下すると、重大なけがをする危険があります。

● 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

◆ サービスマン以外の人は電動工具、充電器、バッテリーを分解したり、修理・改造は行わないでください。

◆ 損傷したり、改造した電動工具やバッテリーを使用すると、予想外の動きをして、電動工具をコントロールできなくなります。

◆ この電動工具は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。

◆ 修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。

● この電動工具は、安全に責任を負う人の監視または指示がない限り、補助を必要とする人（子供を含む）が単独で使用しないでください。

◆ この電動工具で遊ぶことがないように、子供を監視することが望ましい。

● 搬送について

内蔵のリチウムイオンバッテリーは危険物法令条件に該当しますが、お客様自身で陸送される場合はそれ以上の制約はありません。
第三者が運搬する場合（例えば空輸あるいは代理店経由）、特別な梱包とラベルの明記が必要です。出荷準備をされる際、有害物質取り扱いの専門家に相談してください。

⚠注意

● 先端工具や付属品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。

◆ 確実でないと外れたりし、けがの原因になります。

● 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。

◆ 材料や電動工具などを落としたときなど、事故の原因になります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

丸のこについての注意事項

コードレス電動工具全般の『安全上のご注意』について、前項では説明しました。
ここでは、丸のこをお使いになるうえで、さらに守っていただきたい注意事項について説明します。

⚠警告

● 電動工具にBluetooth®送信機が装着されている場合、航空機内・病院内など、無線通信に制限がある場所では、それぞれの指示に従ってください。
他の機器との干渉が起こることがあります。

（Bluetooth®送信機が装着できないモデルには該当しません。）

● 電動工具にBluetooth®送信機が装着されている場合、近くの人や動物に対して影響を与える可能性があります。

（Bluetooth®送信機が装着できないモデルには該当しません。）

● 電動工具にBluetooth®送信機が装着されている場合、身体の近くで長時間使用しないでください。

（Bluetooth®送信機が装着できないモデルには該当しません。）

● コイン形電池を誤って飲み込まないように注意してください。
コイン形電池を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

◆ コイン形電池を誤飲すると、2時間以内に胃酸で腐食が進み、死に至る危険があります。

（コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。）

● コイン形電池を子供の手の届かないところに保管してください。
コイン形電池を飲み込んだり、コイン形電池が体内に入った疑いがある場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

◆ コイン形電池を誤飲すると、2時間以内に胃酸で腐食が進み、死に至る危険があります。

（コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。）

● コイン形電池は充電しないでください。また、コイン形電池を短絡させないでく

ださい。
◆ 充電したり、短絡させると、液漏れ、爆発、発火する恐れがあります。
◆ 電池から漏れた液は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **この取扱説明書に記載されているコイン形電池以外は、使用しないでください。**
◆ 指定外のコイン形電池を使用すると、けがや事故の原因になります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **コイン形電池の交換が適切に行われていることを確認してください。**
◆ 適切に行われていないと、爆発の危険があります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **消耗したコイン形電池は取り外し、適切に廃棄・処理してください。**
残量がなくなったコイン形電池をそのままにしておくと、コイン形電池から液漏れする場合があります。
◆ 液漏れは、爆発や発火の恐れがあります。
◆ 液漏れは、故障の原因になります。
◆ コイン形電池から漏れた液は、炎症ややけどをもたらす恐れがあります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **コイン形電池を火中に投入したり、加熱したりしないでください。**
◆ コイン形電池が液漏れ、破裂、発火したりして、けがや事故の原因になります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **コイン形電池を傷つけたり、分解したりしないでください。**
◆ コイン形電池が液漏れ、破裂、発火したりして、けがや事故の原因になります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **損傷したコイン形電池が水に触れないようにしてください。**
◆ コイン形電池からリチウムが漏れ出た場合、水と反応して水素を発生させ、火災、爆発、人身事故の原因になります。
(コイン形電池を使用しないモデルには該当しません。)

● **作業中に振り回されないよう、電動工具を確実に保持して作業してください。**
◆ 電動工具を確実に保持しないと、けがの原因になります。

● **のこ刃は、銘板に表示してある範囲内のものを使用してください。**
◆ 指定外ののこ刃は、けがの原因になります。

● **電動工具を万力などで固定して使用しないでください。**
◆ 固定して使用すると、思わぬ事故の原因になります。

● **作業中は、回転部や切り粉の排出部に手や顔などを近づけないでください。**
◆ 近づけると、けがの原因になります。

● **保護カバーは絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。**
◆ のこ刃が露出していると、けがの原因になります。

● **材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性のよい台を設けてください。**
また、切り落とした材料がのこ刃と接触し飛散するのを防ぐために、台の高さは、のこ刃の出しろの3倍以上にしてください。
◆ このような台がないと、けがの原因になります。

● **切断途中で作業を中断する場合は、メインスイッチを切り、回転が完全に止まってから電動工具を持ち上げてください。**
◆ のこ刃を回転させたまま電動工具を持ち上げたり、戻したりすると、強い反発が生じ、けがの原因になります。

● **スタンドなどの使用による定置作業は行わないでください。**
◆ 定置作業は、事故の原因になります。

⚠注意

● **のこ刃にヒビや割れがないことを確かめてください。**
◆ のこ刃が破損し、けがの原因になります。

● **作業前に、人のいない方向にのこ刃を向**

けて空転させ、電動工具の振動やのこ刃のぶれなどの異常がないことを確認してください。
◆ 異常があるとけがの原因になります。

● **切断する材料の下に障害物がないことを確認してください。**
◆ 強い反発が生じ、けがの原因になります。

● **材料に釘などの異物がないことを確かめてください。**
◆ 歯先が欠けたり、反発によりけがの原因になります。

● **作業中は、軍手など巻き込まれる恐れのある手袋は着用しないでください。**
◆ 回転部に巻き込まれ、けがの原因になります。

● **材料の厚さに合わせて、切り込み深さを調節してください。**
◆ 最適な切断をするためには、のこ刃の歯先が材料下面から指定の寸法以上はみ出さないようにしてください。
材料下面からはみ出す歯先の寸法は、本取扱説明書の「切り込み深さを調節する」を参照してください。

● **ブレーキが働くときの反発力に注意してください。**
◆ 電動工具を落としたりし、けがの原因になります。

● **切断直後、のこ刃は高温になっていますので、触れないでください。**
◆ やけどの原因になります。

● **市販ののこ刃を使用する場合は、のこ刃に表示されている回転数が電動工具の回転数を上回っているか確認してください。**
のこ刃の回転数>電動工具の回転数
◆ 電動工具の回転数以下ののこ刃を使用すると、のこ刃が外れたりし、けがの原因になります。

● **のこ刃は不用意に触れると危険です。取り付けなどの取り扱いの際には、手袋などを着用してください。**
◆ 手袋などを着用しないと、けがの原因になります。

● **電動工具を作動させたまま、床などに放置しないでください。**

● **電動工具をバイスなどで固定して、のこ刃を上向きにした使い方はしないでください。**

本製品について

各部の名称

各部の名称の番号は、冒頭のイラスト内の番号を示しています。
(1)メインスイッチ
(2)安全ロックスイッチ
(3)ユーティリティフックカバー
(4)スピンドルロックボタン
(5)補助ハンドル
(6)平行ガイド固定ネジ
(7)切り込み深さ調節レバー
(8)傾斜角度ゲージ
(9)傾斜角度固定レバー
(10)LEDライト
(11)切断位置マーク45°
(12)切断位置マーク0°
(13)平行ガイド*1
(14)保護カバー
(15)ベースプレート
(16)保護カバー開閉レバー
(17)のこ刃カバー
(18)切り粉排出アダプター*1
(19)吸じんアダプター*1
(20)バッテリー*1
(21)切り込み深さゲージ
(22)バッテリー取り外しボタン
(23)スピンドル
(24)内フランジ
(25)のこ刃*1
(26)外フランジ
(27)固定ボルト
(28)六角棒レンチ
(29)ダストバッグ*1
(30)吸じんホース*1
(31)ユーティリティフック*1
(32)ハンドル(絶縁グリップ面)
*1 別売品

標準付属品

モデル名	GKS 18V-68-2
型番	GKS 18V-68-2
六角棒レンチ (本体に装着済み)	1本

仕様

本体

モデル名	GKS 18V-68-2
型番	GKS 18V-68-2
定格電圧	D.C.18V
無負荷回転数*2	5,500min^{-1} (回転/分)
位置決め穴 のこ刃径184mm のこ刃径190mm	 20mm 30mm
のこ刃径184mmでの最大切り込み深さ 0° 45°	 66mm 44.5mm
のこ刃径190mmでの最大切り込み深さ 0° 45°	 69mm 46.5mm
スピンドルロック	●
ベースプレート寸法	312×164mm
使用できるのこ刃の直径	184mm/190mm
使用できるのこ刃の厚さ	2.0mm
質量*3	3.9～5.0kg
推奨充電周囲温度範囲	0℃～+35℃
使用可能周囲温度範囲*4	−20℃～+50℃
保管可能周囲温度範囲	−20℃～+50℃
振動3軸合成値*5	2.5m/s^2、k=1.5m/s^2
原産国	中国

*2 バッテリーProCORE 18V 8.0Ahを使用して20～25℃で測定
*3 使用するバッテリーの容量により異なります。
*4 0℃以下の環境では、設計上の十分な能力を発揮できないことがあります。
*5 EN62841-2-5規格に基づき測定

☞ 値は使用する工具の用途や環境条件により異なります。

使用可能ボッシュ充電器

品番	AL 18. . . *6 GAL 18. . . GAL 3680CV

使用可能ボッシュプロ用リチウムイオンバッテリー

品番	A 18. . . *6 GBA 18V. . . ProCORE 18V. . .

*6 ボッシュプロフェッショナル18Vシリーズに限る

使い方

バッテリーを準備する

☞ 本製品には、バッテリー・充電器は付属されておりません。別途お買い求めください。
使用可能なバッテリー・充電器の品番は、『ボッシュ電動工具 プロ用製品カタログ』を参照いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお問い合わせください。(フリーコールの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています。)

バッテリーを点検する

- バッテリーは弊社指定のものか?
- バッテリーから液漏れが発生していないか?
- バッテリー端子が傷んでいたり、汚れていたりしていないか?
- バッテリーは十分に充電されていて、消耗していないか?

バッテリーを充電する

充電については、充電器に付属されている取扱説明書をお読みになり、正しく充電してください。

バッテリー残量表示

バッテリー(20)の残量状態を、バッテリー(20)のバッテリー残量表示ランプで確認することができます。
バッテリー(20)のバッテリー残量表示ボタンを押すと、バッテリー残量表示ランプが点灯します。

☞ 安全のため、本体が停止しているときのみ、残量状態を確認することができます。
☞ バッテリー残量表示ボタンを押しても、バッテリー残量表示ランプが1つも点灯・点滅しないときは、バッテリー(20)が損傷しています。
バッテリー(20)を交換してください。

☞ 残量状態は、バッテリー(20)を本体から外していても、確認できます。

GBA 18V...



バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
緑色3つ点灯	60～100%
緑色2つ点灯	30～60%
緑色1つ点灯	5～30%
緑色1つ点滅	0～5%

ProCORE 18V...



バッテリー残量表示ランプ	バッテリー残量
緑色5つ点灯	80～100%
緑色4つ点灯	60～80%
緑色3つ点灯	40～60%
緑色2つ点灯	20～40%
緑色1つ点灯	5～20%
緑色1つ点滅	0～5%

バッテリーを取り付ける・取り外す

⚠警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、安全ロックスイッチ(2)が押し込まれていないことを確認してください。

◆ この取扱説明書に記載されているバッテリー(20)以外は、取り付けないでください。
指定外のバッテリー(20)を取り付けると、本体が誤作動したり、損傷したりする恐れがあります。

⚠注意

◆ バッテリー(20)を取り付けたり取り外したりするときは、必要以上の力を加えないでください。

取り付け

1. バッテリー(20)を、本体のバッテリー差し込み口に“カチッ”“カチッ”と2回音がするまで押し込みます。

☞ 本機は、バッテリー取り外しボタン(22)が押されただけではバッテリー(20)が外れないよう、バッテリー(20)の取り付けが二重ロックになっています。2回音がするまで押し込んでください。

2. 確実に固定されているか確認します。

取り外し

バッテリー取り外しボタン(22)を押しながら、バッテリー(20)を本体から引き抜きます。

☞ バッテリー(20)は、無理に引き抜かないでください。

作業前の準備をする

⚠警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、作業前の準備をするときは、必ず本体からバッテリー(20)を取り外してください。

のこ刃を選ぶ

この取扱説明書に記載されている仕様に適合しているのこ刃(25)のみを使用してください。

のこ刃(25)は、加工する木材の種類、品質、縦びき、横びきなどによって、適切なものを選んでください。

⚠注意

◆ のこ刃(25)は、本体の最高回転数以上の回転数に対応しているものを選んでください。

◆ 研磨ホイールを使用しないでください。

のこ刃を取り付ける・取り外す

(イラストA参照)

⚠警告

◆ 加工に適した、鋭利で清潔なのこ刃(25)のみを取り付けてください。

⚠注意

◆ のこ刃(25)の取り付け、取り外しは、標準付属品の六角棒レンチ(28)を使用して作業を行ってください。他の工具を使用して作業すると、締め過ぎや締め付け不足になり、けがの原因になります。

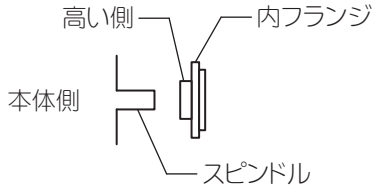
◆ のこ刃(25)は、歯先に触れないように注意して扱ってください。
けがの発生を防ぐため、手袋を着用して扱ってください。

◆ のこ刃(25)回転中に、スピンドルロックボタン(4)を押さないでください。押すと、本体が損傷する恐れがあります。

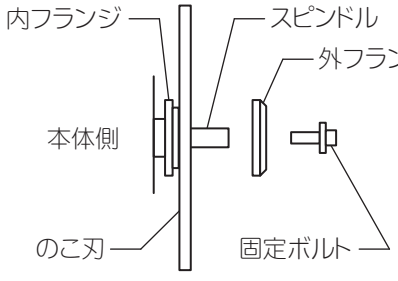
☞ のこ刃(25)を取り付けたり取り外したりするときは、モーターハウジングを下にして本体を置くことをお勧めします。

取り付け

1. 取り付け部周辺のホコリを取り除きます。
2. スピンドルロックボタン(4)を押し込みながら、六角棒レンチ(28)で固定ボルト(27)を矢印❶の方向に回して緩めます。*7*8
3. スピンドルロックボタン(4)を離します。
4. スピンドル(23)から固定ボルト(27)、外フランジ(26)、内フランジ(24)を取り外します。
5. のこ刃(25)、固定ボルト(27)、外フランジ(26)、内フランジ(24)を清掃します。
6. 内フランジ(24)の凸部(高い側)を本体側に向けてスピンドル(23)にはめ込みます。



7. 保護カバー開閉レバー(16)をスライドさせ、保護カバー(14)をいっぱいまで引き上げて保持します。
8. のこ刃(25)をスピンドル(23)にはめ込みます。
   のこ刃(25)に刻印された矢印が、のこ刃カバー(17)の矢印と同じ向きになるように、のこ刃(25)をはめ込んでください。
9. 保護カバー開閉レバー(16)を離します。
10. 外フランジ(26)の平らな面をのこ刃(25)側に向けてスピンドル(23)にはめ込みます。
    外フランジ(26)はスピンドル(23)の形状に合わせてはめ込んでください。



11. 固定ボルト(27)を差し込みます。
12. スピンドルロックボタン(4)を押しながら、六角棒レンチ(28)で固定ボルト(27)を矢印❷の方向に回して締めます。*7*9
    締め付けトルク:6～9N·m
13. スピンドルロックボタン(4)を離します

*7 スピンドル(23)にはスピンドルロックボタン(4)がかみ合う位置があります。スピンドルロックボタン(4)を押しながら固定ボルト(27)を回し、スピンドル(23)が確実にロックする位置を探してください。スピンドル(23)がロックする位置では、スピンドルロックボタン(4)が一段深く押し込めます。

*8 スピンドル(23)がロックされていないと、固定ボルト(27)を緩めることはできません。

*9 スピンドル(23)がロックされていないと、固定ボルト(27)を締め付けることはできません。

取り外し

1. 取り付け部周辺の切り粉、ホコリを取り除きます。
2. スピンドルロックボタン(4)を押し込みながら、六角棒レンチ(28)で固定ボルト(27)を矢印❶の方向に回して緩めます。*7*8
3. スピンドルロックボタン(4)を離します。
4. スピンドル(23)から、固定ボルト(27)、外フランジ(26)を取り外します。
5. 保護カバー開閉レバー(16)をスライドさせて、保護カバー(14)をいっぱいまで引き上げて保持します。
6. のこ刃(25)を取り外します。
7. 保護カバー開閉レバー(16)を離します。
8. のこ刃(25)を取り付けるときは、「取り付け」の手順5～13の手順で取り付けてください。
   のこ刃(25)を取り付けないときは、下記9～12の手順で作業を行ってください。
9. 外フランジ(26)の平らな面を内フランジ(24)側に向けてスピンドル(23)にはめ込みます。
10. 固定ボルト(27)を差し込みます。
11. スピンドルロックボタン(4)を押しながら、六角棒レンチ(28)で固定ボルト(27)を矢印❷の方向に回して締めます。*7*9

☞ 固定ボルト(27)を強く締めすぎないでください。

12. スピンドルロックボタン(4)を離します。

切り込み深さを調節する

(イラストD参照)

材料の厚さに合わせて、切り込み深さを調節

してください。
1. 切り込み深さ調節レバー(7)を緩めます。
2. ベースプレート(15)の後方(バッテリー側)を上下に動かして、切り込み深さを調節します。
ベースプレート(15)を下げると切り込み深さは浅くなり、ベースプレート(15)を上げると切り込み深さが深くなります。
☞ 最適な切断をするためには、のこ刃(25)の歯先が材料下面から3mm以上はみださないようにしてください。
☞ 切り込み深さゲージ(21)の目盛りは目安です。正確な深さに調節したいときは、実際に測って調節してください。
3. 切り込み深さ調節レバー(7)を締めます。
4. ベースプレート(15)が動かないことを確認します。
☞ ベースプレート(15)がしっかり固定されなくなったら、切り込み深さ調節レバー(7)の張力を調節する必要があります。

張力の調節方法
1. 切り込み深さ調節レバー(7)を開きます。
2. ドライバー(市販品)で、切り込み深さ調節レバー(7)のネジを少なくとも30°反時計方向に回します。
3. 切り込み深さ調節レバー(7)を閉じます。
4. ベースプレート(15)がしっかり固定されているか確認します。

傾斜角度を調節する

のこ刃(25)をベースプレート(15)に対して傾けて切ることができます。
切断角度:0°(直角)～45°

☞ 傾斜切断角度を調節するときは、保護カバー(14)を下にして本体を置くことをお勧めします。
☞ 傾斜切断の場合、切り込み深さが切り込み深さゲージ(21)で示された寸法より浅くなります。

1. 傾斜角度固定レバー(9)を緩めます。
2. 傾斜角度ゲージ(8)の目盛りを見ながら、ベースプレート(15)を任意の角度に傾けます。
3. 角度計(直角の場合はスコヤ)などを使用し、希望通りの角度になっているか確認します。
☞ 切断作業前に角度を確認してください。
4. 傾斜角度固定レバー(9)を締めます。

作業する

⚠警告

◆ 作業中に振り回されないよう、本体を確実に保持してください。
◆ メインスイッチ(1)から指を離すと同時にブレーキがかかります。
ブレーキがかかると反発力が発生しますので、本体をしっかり保持してください。
本体をしっかり保持していないと、本体を落としたりして、けがの原因になります。
◆ 材料は、安定した台に置いてください。
◆ 切り落とし寸前や切断中に、のこ刃(25)が材料の重みで挟みつけられないよう、切断箇所の近くに支える台を設けてください。
◆ 材料の切り落とし側が大きいときは、切り落とし側にも安定性の良い台を設けてください。また、切り落とした材料がのこ刃(25)と接触し飛散するのを防ぐために、台の高さは、のこ刃(25)の出しろの3倍以上にしてください。
◆ 保護カバー(14)は絶対に固定しないでください。また、円滑に動くことを確認してください。

⚠注意

◆ ご使用前に、ブレーキがかかることを確認してください。
万一、正常に作動しない場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼してください。
◆ ブナ材やオーク材から出る粉じんは、発がん性があると考えられています。必ず材料に合ったクリーナーを使用してください。
◆ のこ刃に衝撃を与えないでください。

電子セル保護システム(ECP機能)

本機には、電子セル保護システム(ECP機能)がついております。
本体が過負荷になった場合や、バッテリー(20)が過放電または作業可能温度範囲外になった場合、バッテリー保護のために本体が自動的に停止します。
上記の状態が解消されると、再始動することができます。
本体が自動で停止した状態でメインスイッチ(1)を“入”にし続けると、故障の原因になります。本体が突然停止したときは、作業を一時

中断してください。

ランアウトブレーキ機能

本体の電源を切った後、鋸刃が回転し続ける時間が短縮されます。

作業のアドバイス

キックバックを防ぐには

- ハンドル(32)をしっかり握って保持する
- 指定されたのこ刃(25)を取り付ける
- 切れ味の悪くなったのこ刃(25)は交換する
- 板や大きな材料を切断するときは、台を置く

☞ 7ページ「全ての丸のこに関する更なる安全指示」をよくお読みください。

木材を切断する場合

- 木材の種類、品質、縦びき、横びきなどによって、適したのこ刃(25)を選択してください。
- トウヒ材を縦びきすると、長いらせん状の切り粉が発生します。

[1]のこ刃(25)、保護カバー(14)を点検する

下記を点検してください。問題があった場合は、対処してください。

- 仕様に適合し、材料に適したのこ刃(25)が取り付けられているか?
- のこ刃(25)がしっかり取り付けられているか?
- のこ刃(25)が曲がったり、歯先が欠けたりしていないか?
- のこ刃(25)が摩耗していないか?
- 保護カバー(14)に切り粉がたまっていないか?
- 保護カバー(14)がスムースに動くか?
- 保護カバー(14)が、正しく閉まっているか?
- 保護カバー(14)が、のこ刃(25)や他の部分に触れてないか?
  (全ての角度で点検してください)

☞ 保護カバー(14)の開閉がスムースに行えないときは、使用を中止し、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターに点検・修理を依頼してください。

[2]材料を確実に固定する

材料の固定には、クランプや万力を使用してください。

[3]切り込み深さを確認する

切り込み深さが正しく調節されているか確認してください。

☞ 最適な切断をするため、材料の下から見えるのこ刃(25)の歯は、1つ未満になるようにしてください。

[4]本体にバッテリー(20)を取り付ける

16ページ「バッテリーを取り付ける・取り外す」参照

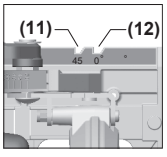
[5]本体を材料にセットする

材料の上にベースプレート(15)の先端部を置きます。

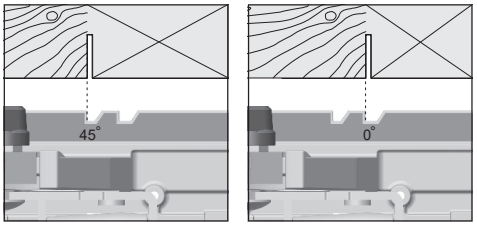
けがき線に切断位置マーク45°(11)または切断位置マーク0°(12)を合わせます。

☞ のこ刃(25)が材料に当たらないようにしてください。

切断位置マーク



切断位置マーク0°(12)は直角切断、切位置マーク45°(11)は45°切断するときののこ刃位置を示します。



図のように、切断位置マークの左端を基準にして切断します。

この場合、落下する部分は右側になります。

のこ刃(25)の厚みによって製品の寸法が短くならないよう、試し切断することをお勧めします。

[6]電源を"入"にする

1. 安全ロックスイッチ(2)を左右どちらかに押し込みます。
   安全ロックスイッチ(2)が押し込まれていないと、メインスイッチ(1)は引き込めません。
2. メインスイッチ(1)を引き込みます。
   メインスイッチ(1)を引き込むと、LEDライト(10)が点灯します。
3. 安全ロックスイッチ(2)を離します。

⚠注意
◆ ハンドル(32)を離さずに、メインスイッチ(1)が引き込めることを確認してください。
◆ のこ刃(25)が材料に当たらない位置で“入”にしてください。
◆ LEDライト(10)点灯中に、LEDライト(10)を直接のぞかないでください。一時的に視力に影響を及ぼす場合があります。

☞ メインスイッチ(1)は“入”の状態で固定されません。引き込み続けてください。
☞ 電源を切るときは、メインスイッチ(1)から指を離してください。

[7]切断を始める

⚠警告
◆ 作業中に振り回されないよう、本体をしっかり保持して、作業してください。

⚠注意
◆ 切断時、本体は軽く押すだけで十分です。必要以上に強く押し付けると、のこ刃(25)を傷めて切断効率が下がったり、本体が故障したりします。
負荷が掛かりすぎてのこ刃(25)が止まった場合は、直ちにメインスイッチ(1)を離し、作業を中断してください。
◆ 本体をこじったり、材料に強く押しつけるような使い方はしないでください。反発(キックバック)の起こる可能性があり、大変危険です。
◆ 材料の下に手を入れないでください。

☞ のこ刃(25)の厚みによって製品の寸法が短くならないよう、試し切断することをお勧めします。
☞ 常に一定の速度で本体を押し進め、鋸刃の回転速度が一定に保たれるようにしてください。湿った木材や圧力処理された木材、節のある木材を切断するときなど、速度を上げて圧力を高めると、のこ刃の過熱を防ぐため、のこ刃の回転速度が低下することがあります。

1. ハンドル(32)をしっかり持ちます。
2. メインスイッチ(1)をいっぱいまで引き込み、回転を十分に上げます。
3. のこ刃(25)を材料に当てます。
4. ベースプレート(15)を材料に密着させ、けがき線に沿って、まっすぐ、ゆっくり本体を押し進めます。

[8]切断を終了する

メインスイッチ(1)から指を離します。

⚠注意
◆ のこ刃(25)の回転が完全に止まるまで、本体を床や台などに置かないでください。
◆ メインスイッチ(1)を“切”にしたあと、のこ刃(25)の動きを無理に止めないでください。

平行ガイドを使用して切断する
(イラストE参照)

別売品の平行ガイド(13)を使用すると、材料に沿って正確に切断したり、同じ寸法の製品を切断したりできます。

角材などを使用して切断する
(イラストF参照)

角材などを使用して平行切断を行う場合は、材料と角材などをネジ式クランプなどの固定具で確実に固定してください。
切断作業は、ベースプレート(15)を角材などに押し当てながら、本体を一定の速度で動かしてください。

ユーティリティフックを使用する
(イラストG参照)

ユーティリティフック(31)を使用すると、本体を適切な場所に掛けることができます。
ユーティリティフック(31)を任意の位置まで引き上げて使用してください。

⚠警告
◆ ユーティリティフック(31)を使用して本体を吊り下げるときは、バッテリー(20)を取り外してください。
◆ ユーティリティフック(31)が損傷したり、変形したりしているときは使用しないでください。
◆ ユーティリティフック(31)を使用して吊り下げるときは、意図しないのこ刃(25)との接触を防ぐため、のこ刃(25)が保護カバー(14)で覆われていることを確認してください。
◆ けがや事故、本体の損傷を防ぐため、吊り下げ箇所が歩道や通路、廊下の上、作業領

域の近くに設置されていないことを確認してください。
◆ ユーティリティフック(31)は、取り付けられた付属品を含む本体を吊り下げることを目的としています。絶対に、落下防止装置として使用しないでください。

⚠注意
◆ 作業するときは、ユーティリティフック(31)を折りたたんでください。

吸じんする

⚠警告
◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、接続作業をするときは、必ず本体からバッテリー(20)を取り外してください。

☞ 最適な切り粉の排出を保つため、切り粉排出アダプター(18)や吸じんアダプター(19)は定期的に清掃してください。

切り粉排出アダプター(別売品)を接続する
(イラストB参照)

切り粉排出アダプター(18)を本体に取り付け、ネジを締めて固定します。
取り外すときは、ネジを緩めて、切り粉排出アダプター(18)を本体から取り外します。
☞ 切り粉排出アダプター(18)には、ダストバッグ(29)または直径35mmの吸じんホースが接続できます。接続時の使用状況によって、吸じんアダプター(19)(別売品)を使用することをお勧めします。(イラストC参照)

ダストバッグ(別売品)を接続する
(イラストC参照)

1. 切り粉排出アダプター(18)(別売品)を本体に取り付けます。
(上記「切り粉排出アダプターを接続する」参照)
2. 必要に応じて、吸じんアダプター(19)(別売品)を切り粉排出アダプター(18)に“カチッ”と音がするまで差し込んで取り付けます。
3. ダストバッグ(29)のノズルを切り粉排出アダプター(18)または吸じんアダプター(19)に“カチッ”と音がするまで差し込んで接続します。
4. ダストバッグ(29)が確実に取り付けられていることを確認します。

☞ 作業中に切り粉でダストバッグ(29)がいっぱいになった場合は、直ちに作業を中断し、ダストバッグ(29)内の切り粉を捨ててください。
☞ ダストバッグ(29)は中の切り粉を捨てれば、何度でも使用できます。

吸じんシステムと接続する
(イラストC参照)

ボッシュマルチクリーナー(別売品)・ボッシュ集じん機(別売品)と接続することで、吸じんしながら作業ができます。
各種ボッシュマルチクリーナー(別売品)・マルチ集じん機(別売品)と接続する場合は、『ボッシュ電動工具 プロ用製品カタログ』の「吸じんシステム」のページを参照いただくか、弊社コールセンターフリーコールまでお問い合わせください。
ボッシュマルチクリーナー(別売品)・マルチ集じん機(別売品)には、当機種との接続に適合するものと、適合しないものがあります。
また、アダプター(別売品)などが必要な場合があります。
(フリーコールの番号は、本取扱説明書の裏表紙に記載されています)

⚠警告
◆ 加工する材料に適したマルチクリーナー(別売品)またはマルチ集じん機(別売品)を接続してください。
◆ 乾燥した切り粉や人体に有害な材料の切り粉、発がん性物質の切り粉を吸じんするときは、特別な吸じんシステムを接続してください。

☞ 吸じんホースは別売品です。

1. 切り粉排出アダプター(18)(別売品)を本体に取り付けます。
(上記「切り粉排出アダプターを接続する」参照)
2. 必要に応じて、吸じんアダプター(19)(別売品)を切り粉排出アダプター(18)に“カチッ”と音がするまで差し込んで取り付けます。
3. 吸じんホース(30)を切り粉排出アダプター(18)または吸じんアダプター(19)に“カチッ”と音がするまで差し込んで接続します。

4. 吸じんホース(30)とボッシュマルチクリーナー(別売品)またはマルチ集じん機(別売品)を接続します。

バッテリーを長持ちさせるために

◆ 長時間(6か月以上)使用しない場合は、満充電にしてから保管してください。
◆ 満充電にしたバッテリーを、再度充電しないでください。
◆ 工具の力が弱くなってきたと感じた場合は使用を中止し、充電してください。

リサイクルのために

使用済みバッテリーのリサイクルにご協力ください

ボッシュは一般社団法人JBRCに加盟し、使用済みコードレス電動工具用バッテリーのリサイクルを推進しております。
恐れ入りますが使用済みのバッテリーは、ボッシュ電動工具取扱店、ボッシュ電動工具サービスセンター、またはJBRCリサイクル協力店へお持ちくださいますようお願いいたします。

http://www.jbrc.com/

Li-ion

本製品は、リチウムイオンバッテリーを使用しています。リチウムイオンバッテリーは、リサイクル可能な貴重な資源です。使用済みバッテリーのリサイクル活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。
ご使用済みのリチウムイオンバッテリーは、本体から取り外し、ショート防止のためバッテリー端子部に絶縁テープを貼ってお出しください。

お手入れと保管

⚠警告

◆ 不意の作動によるけがの発生を防ぐため、バッテリー(20)を本体から取り外して、お手入れしてください。

クリーニング

⚠注意

◆ のこ刃(25)は、歯先が身体に触れないように注意してください。けがの発生を防ぐため、手袋を着用してください。

のこ刃(25)に付着した樹脂またはのりを、使用後すぐに掃除する

☞ のこ刃(25)に樹脂またはのりが付着していると、切断の品質に悪影響を及ぼします。

通風口やベースプレート(15)、保護カバー(14)、のこ刃カバー(17)、吸じんアダプター(19)、などに付いた切り粉、ホコリを取り除く

☞ 本体にホコリがたまると故障の原因になります。
☞ 通風口から吸い込んだ金属の粉じんが本体内部にたまると、絶縁が損なわれる恐れがあります。

バッテリー取り外しボタン(22)やバッテリー装着部分に付いたゴミ、ホコリを吹き飛ばす

乾いた、柔らかい布で本体の汚れをふき取る

☞ 変色の原因になるベンジンなど、溶剤を使わないでください。

保管

使った後は、バッテリー(20)を取り外し、きちんと保管する

● 子供の手が届くところ、または錠が掛からないところに置かない。
● 風雨にさらされたり、湿度の高いところに置かない。
● 直射日光が当たったり、車中など高温になるところに置かない。特に、50℃以上になるところに置かない。

● バッテリーは、−20℃～＋50℃の範囲で保管する。
● ガソリンなど、引火性が高いものの近くに置かない。
● ショートを防ぐため、バッテリー端子に絶縁テープを貼る。

廃棄について

バッテリー以外の本体および付属品の廃棄については、各地域自治体にその方法を確認し、正しく廃棄してください。

困ったときは

故障かな?と思ったら

①『取扱説明書』を読み直し、使い方に誤りがないか確かめてください。
② 充電については、『充電器の取扱説明書』を読み直してください。
③ 次の代表的な症状が当てはまるかどうか確かめてください。

メインスイッチ(1)を引き込んでも作動しない

原因	対処
バッテリー(20)が取り付けられていない	バッテリー(20)を取り付ける
バッテリー(20)が消耗している(電子セル保護システムが作動した)	バッテリー(20)を充電するか交換する
バッテリー(20)の温度が最適温度範囲外になっている	バッテリー(20)が最適温度範囲内になるまで待つか交換する
本体の温度が最適温度範囲外になっている	作業可能温度範囲内になるまで待つ
本体が故障している	ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

メインスイッチ(1)が引き込めない

原因	対処
安全ロックスイッチ(2)がロックの位置になっている	安全ロックスイッチ(2)を左右どちらかに押し込んで、メインスイッチ(1)のロックを解除する

メインスイッチ(1)を“切”にしても、作動したまま止まらない

原因	対処
内部パーツの不良	バッテリー(20)を取り外し、ボッシュ電動工具サービスセンターに修理を依頼する

充電しても、フル充電しない。または、フル充電しても、使用時間が短い

原因	対処
バッテリー(20)が購入直後か、長時間使用していない	バッテリー(20)を充電する
バッテリー(20)の寿命が尽きた	バッテリー(20)を交換する

修理を依頼するときは

◆『故障かな?と思ったら』を読んでもご不明な点があるときは、お買い求めの販売店または弊社コールセンターフリーコールまでお尋ねください。
◆ 修理を依頼されるときは、お買い求めの販売店またはボッシュ電動工具サービスセンターにご相談ください。
◆ この製品は厳重な品質管理体制の下に製造されています。万一、本取扱説明書に書かれたとおり正しくお使いいただいたにもかかわらず、不具合(消耗部品を除きます)が発生した場合は、お買い求めの販売店または、ボッシュ電動工具サービスセンターまでご連絡ください。
弊社で現品を点検・調査のうえ、対処させていただきます。お客様のご使用状況によって、修理費用を申し受ける場合があります。あらかじめご了承ください。

コールセンターフリーコール
0120-345-762
土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30

ボッシュ株式会社ホームページ
http://www.bosch.co.jp

ボッシュ電動工具サービスセンター
〒355-0813
埼玉県比企郡滑川町月輪1464番地4
TEL 0493-56-5030
FAX 0493-56-5032

ボッシュ電動工具サービスセンター西日本
〒811-0104
福岡県糟屋郡新宮町的野741-1
TEL 092-963-3486
FAX 092-963-3407

保証サービスについて

プロ用電動工具・メジャーリングツール保証サービス『PRO360』のご案内

2022年10月より、弊社ホームページからユーザー登録をしていただいたお客様を対象に、購入日より2年間の保証サービスを実施させていただきます。
保証サービスの詳細および登録に関しては、弊社ホームページまたは下記URLでご確認ください。
https://www.bosch-professional.jp/jp/ja/service/

Legal Information and Licenses

1- Open Source Components

1.1 - BSD-3-Clause

Copyright (c) 2015-2017, Infineon Technologies AG. All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met: Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.

Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.

Neither the name of the copyright holders nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

1.2 - CMSIS_5 - Apache-2.0

Copyright 2009-2020 Arm Limited. All rights reserved.

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");you may not use this file except in compliance with the License.

You may obtain a copy of the License at http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0 Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

1.3 - Libfixmath - MIT

Copyright (c) 2011-2021 Flatmush <Flatmush@gmail.com>, Petteri Aimonen <Petteri.Aimonen@gmail.com>, & libfixmath AUTHORS libfixmath is Copyright (c) 2011-2021 Flatmush <Flatmush@gmail.com>, Petteri Aimonen <Petteri.Aimonen@gmail.com>, & libfixmath AUTHORS

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the Software), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED AS IS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

1.4 - MFixedPoint - MIT

Copyright 2018 Geoffrey Hunter

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

2. Common Licenses

2.1 Apache License 2.0 (Apache-2.0)

Apache-2.0 Apache License Version 2.0, January 2004 http://www.apache.org/licenses/

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.
"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.
"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.
"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.
"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.
"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.
"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).
"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.
"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on

electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."
"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.

3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
(a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
(b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
(c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
(d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License.
You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License. You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.

7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

3- WARRANTY DISCLAIMER

This product contains Open Source Software components which underlie Open Source Software Licenses. Please note that Open Source Licenses contain disclaimer clauses. The text of the Open Source Licenses that apply are included in this manual under "Legal Information and Licenses".

ボッシュ株式会社 電動工具事業部
ホームページ:http://www.bosch.co.jp
〒224-0003
神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9-32

コールセンターフリーコール
0120-345-762
(土・日・祝日を除く、午前9:00～午後5:30)

1 609 92A D0W (2025.06)

1 609 92A D0W

- 本取扱説明書に記載されている、日本仕様の能力・型番などは、外国語の印刷物とは異なる場合があります。
- 本製品は改良のため、予告なく仕様等を変更する場合があります。
- 製品のカタログ請求、その他ご不明な点がありましたら、お買い求めになった販売店または弊社までお問い合わせください。